

調布市

商工会報

122号

年頭のごあいさつ

「変わりゆく調布に大きな夢と期待を」

調布市商工会 会長 萩本貞臣



新年あけましておめでとうございます。
調布市民の皆様、そして商工業者の皆様にはご家族健やかに平成16年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、市内商工業振興に深いご理解とご支援を賜り、心より厚くお礼申し上げます。さて、わが国経済は一部に明るい兆しが見えてきたとのマスコミ報道もありますが、市内中小企業者にとってはまだまだこれらを実感する状況ではなく、骨身を削つての企業の生き残りを賭けた経営努力をされているのが現状であります。

厳しい経済環境の中でこそ商工会活動の充実が求められ、商工会としても商工業者のニーズへ対応した新たな改革に取組んでおります。京王線の立体化計画に基づく地下化工事がいよいよ着工されることとなり、10年後の調布の街づくりへ大きな夢と希望がスタートする年でもあります。また、1月11日からのNHK大河ドラマ「新選組」の放映開始によって、調布の街が全国に発信されることになります。

商工会では、これらを絶好のチャンスと捉え商工業振興と街づくりに取組んで参りたいと思います。皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。

末筆ではありますが、市民の方々のご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

新年行事

1月4日(日)伊興七福神めぐり
1月5日(月)仕事始め
1月6日(火)新春のつどい
1月23日(金)理事会

調布の朝焼け 旧甲州街道の布田から新宿方面を臨む。

